



学校通信

Japanese Internationale
Schule München e.V.
Bleyerstr.4 D-81371 München

平成22年度がスタートし、約3週間が経ちました。入学式、始業式以降に編入生3名を迎え、126名の児童生徒となりました。

4月当初、学級では生活の約束を確認したり、係活動や各委員会などを決めたりしながら学級組織作りをしました。最初は緊張していた子ども達も新しい担任のもと、元気一杯に過ごしています。また、19日(月)の学校説明会・保護者会総会・進路説明会、23日(金)の小中保護者全体会にはご多用の中、多数ご出席いただきありがとうございます。これからも子ども達が安心して過ごせる学校作りに努めて参ります。今回は、各学部の主任からの挨拶です。

やってみせ、言ってみせて、させてみせ、

ほめてやらねば、人は育たじ

小学部主任 藤澤太一

時間の流れとは早いもので、入学式・始業式より1ヶ月が過ぎようとしています。本年度の小学部は新生15名、編入生4名を迎え総勢94名でスタートしました。現在小学部の校舎はやる気と希望の感じられる笑顔で満ちあふれています。

冒頭に書いた「**やってみせ、言ってみせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は育たじ。**」は、私が先輩の教師に教えて頂いた、教師生活を続けていく上で大切にしていこうと思っている言葉です。ご存じの方も多いと思いますが、この言葉は海軍大将であった山本五十六(やまもと いそろく)の名言「**やってみせ、言ってみせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ**」を少し変化させたものです。山本五十六は連合艦隊司令長官という大役を任された人物として有名ですが、その人においても、人を動かすということには試行錯誤があったのでしょうか。他人を説得し、行動させるためのエッセンスが、この山本五十六の言葉に凝縮されているといえます。

もちろん我々教師の使命は「人を動かす」のではなく「人を育てる」ことなのですが、山本五十六の残した言葉と基本理念は同じであると思います。子どもたちを教育していく上で、「説明して聞かせる」「させる」だけでは人は育ちません。どの教育活動においても大切なことは、まず「**教師がやってみせること**」それを見た子どもたちが挑戦したことに対して「**ほめてあげること**」なのではないかと思います。私たちミュンヘン日本人国際学校小学部の教師は常にこのことを念頭に置きながら日々の教育活動へ取り組んでいきます。

さて本年度の小学部では、学校教育目標と児童の実態、保護者からの願い、私たち教師の願いを受けて「**何事も自主的・主体的に取り組み、強い心と夢や目標をもった児童の育成**」を学部目標として設定しました。本年度も学部目標に掲げた子どもを育成するために **教科指導の充実、良好な人間関係の構築、家庭との連携**を重点目標として掲げました。これらを達成するために、日夜努力と時間を惜しまず自己研鑽を続けていきたいと思ひます。

最後になりますが、教育というものは私たち教師だけで成り立つものではありません。子どもたち一人ひとりの良さを活かし、いつも楽しく充実した学校生活を営むためにはご家庭のご協力とご支援が必要不可欠です。今後ご理解とご協力のほどよろしくお願いし、私の挨拶とさせていただきます。

さらなる飛躍に向けて

中学部主任 末永 郁

始業式・入学式を終え、中学部は中1から中3まで合わせて、30名という人数でのスタートとなりました。これから、28日の生徒会選挙を皮切りに、生徒会や委員会を中心とした多くの生徒会活動や運動会・校外学習・夏祭りなどの行事があります。中学部全体の人数は少ないですが、一人ひとりが自覚と責任を持ち、互いに協力し、よりよいものを求めて創り上げていくことで、自己の持つ力が高められていくと確信しています。このことは、中学部経営目標の「自他を尊重し、お互いの良さを認め合い、自ら高めようとする生徒の育成」「やるべきことを粘り強く最後までやり遂げ自己表現できる生徒の育成」に結びつくと考えます。今年度も充実感・達成感が得られるように支援していきます。

さて、昨年度より中学生の学習は、各教科とも平成24年度の学習指導要領完全実施に向けて指導内容が大きく変更されています。特に数学や理科については、すでに移行教材の導入等により学習内容が増え、指導単元についても指導学年の変更などが行われています。これらの変更は、「生きる力」を育むという学習指導要領の理念を具現化するためのものです。繰り返し学習（学年間での反復学習など）や、知識・技能を活用する学習（観察・実験やレポート作成、論述など）を行い、子どもたちがつまづき易い内容の確実な習得を図っていきます。

本校の中学部では、目指す生徒像として「常に目標を持ち、意欲的に毎日の学習に努力する生徒の育成」を掲げ、自主学習教材としてセミナー学習を活用し、日々の学習習慣の確立と基礎学力の定着をめざします。さらに、数学のTT授業などきめ細やかな指導とともに、子ども達に不足しがちな「論理的に考え、筋道を立てて伝える力の育成」を重視した授業を行うことで、この大きな変革に対応していこうと考えます。さらに、学習の定着には、学校の授業だけではなく、学んだことをより深く理解するために家庭学習が求められます。各学年とも今年度より開始した自主学習ノート等の活用や各自に適した学習方法の確立を通して、家庭学習の定着を進めていきたいと考えています。家庭でお子さんの学習の状況を把握して励ましていただきたいと思います。昨年同様、ご家庭との連携を密にしなが、共に生徒の健やかな成長を願って一体となって進んで参りたいと思います。私たち中学部教員全員で生徒の成長に向け様々な支援・協力を行ってまいりますので、今後とも保護者の皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

児童生徒数

2010年4月28日現在

	小 学 部							中 学 部				総計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	合計	
男	9	11	9	7	8	3	47	9	5	1	15	62
女	7	8	5	5	12	10	47	3	9	2	14	61
計	16	19	14	12	20	13	94	12	14	3	29	123

学校の風景

突然、中庭に不審な人が・・・避難訓練実施する

4月20日(火)に領事館からのご指導をいただきながら避難訓練を行いました。今回は、不審な人物が、保護者の来校に紛れて、エントランスに侵入。中庭で遊ぶ児童に近づこうとするところを、中庭にいた職員が発見し対応していくという場面を想定しました。訓練は、中休み時間でしたので、子ども達は思い思いの場所で過ごしていました。不審者が近づくと中庭にいた小学3年生、4年生の子ども達は、側にいた先生の指示に従って、すぐに遊んでいたボールを投げ捨て校舎内に入りました。その後、不審な人物が侵入したという緊急連絡放送が入り、状況と指示が伝えられました。すべての子ども達は、放送の指示に従って、静かに自教室に避難することができました。安全が確認できたという訓練終了の放送を聞いた後、体育館に移動し、領事館の方より不審な人に出会ったときの対応について学習しました。また、生活指導主任の上田先生からは、「静かに話を聞く・素早く整列する・並んだら静かに待つなど、当たり前の行動がきちんとできていれば、火事や不審者侵入などの緊急事態の際にも慌てず行動することができ、危険も少なくなります。すべての授業・活動の基本が『命を守る』ということにつながっていく」というお話をいただきました。



プール学習では・・・

4月23日(金)よりプール学習が始まりました。プール学習は体育の授業の一つであり、いざというときに自分の命を守るために泳ぎ方を練習します。指導する教員も、安全に授業が行われるように、人工呼吸法・心肺蘇生法等救命救助に関わる講習や訓練を日本で受けて来ています。しかし、本年度からミュンヘン教育局より、水泳授業ではドイツで認定されている水難救助資格者の同伴が義務づけられるようになりました。そこで本校職員は、ミュンヘン赤十字社の協力のもと、連日夜遅くまで講義・実技に励み、資格取得のために頑張りました。



お知らせ・お願い

1 安全指導関係について

・児童生徒の自主通学

本校の児童生徒の通学方法は、「自主通学 = 保護者が同伴しない場合の通学」・「保護者同伴の通学」・「スクールバスの通学」があります。お子さまに適した通学方法を保護者のご判断で決定してください。

学校といたしましては、児童生徒の発達段階や日本を離れ海外で生活している状況から、安全を確保できる手段として「保護者同伴」、もしくは「スクールバス」の通学を推奨します。保護者が同伴しない場合の通学は小学5年生以上が望ましいと考えます。

・放課後の保護者のかかわり

放課後遊びの児童・生徒、乳幼児の管理は保護者の方でお願いします。学校日のエントランス

での飲食は禁止とさせていただきます。なお、乳幼児の飲食については、保護者の判断でお願いします。

2 保健指導関係について

・保健室での対応

本校では保健室に教職員が常駐しておりますが、保健室での対応は、あくまでも応急手当のみです。これは日本と同様です。

・子どもの体調管理

朝、子どもの体調が悪い場合は、登校させずに、家庭で休養させるようにしてください。また、学校で体調が悪くなり下校が必要になった場合などに備えて、いつでも迎えに来られるようにしておいてください。

・学校保険について

学校教育活動中に生じた事故及び登下校時の事故の場合、学校保険が適用となります。

3 授業参観時のマナーについて

児童生徒が授業に集中できますよう、参観中の写真・ビデオ撮影やガム・飴等を食しての参観はご遠慮願います。

なお、乳幼児の飲食については、保護者の判断でお願いします。

4 本校への編入・退学について

本校への編入学を希望なさっている方をご存知の方は、教材等の準備がありますので、学校に連絡をお願いします。

また、本校を退学なさる時は、事務手続きがございますので、事務局及び学級担任に連絡をお願いします。

電話 089-74857316 (職員室)

【 職場体験学習受け入れ事業所 】について

本校中学部では、今年度も進路学習の一環として中学2年時に「職場体験学習」(1日)を予定しています。実際に職場で働く人たちの姿にふれ、また仕事の中身にふれることで職業観を育て、将来の進路選択に役立たせようとするものです。しかし、日本国内と違って言葉の問題等から受け入れ事業所の拡大を図ることが難しく、体験学習の場や機会に苦慮しているのが現状です。そこで、日本人会や理事会にも働きかけをしておりますが、保護者の皆様の勤め先で受け入れが可能な事業所がありましたら、学校(進路担当)までご一報いただければ幸いです。なお、この学習は来年度以降も継続して行う予定であることを申し添えます。

【受け入れ事業所として可能な要件】

- 1 日本人の方が関わっている事業所
- 2 本校から公共交通機関を使って1時間程度で行ける範囲内
- 3 業種は問いません

保健室より

Zecken (ツェッケン) よけスプレーについて

運動会当日や移動体育・校外活動などで、芝生の上や草原・森の中で活動する際、ツェッケンに刺されるのを防止するスプレーがあります。

AUTAN FAMILY ZECKENSCHUTZ (アウトアン ファミリー ツェッケンシュッツ) というスプレーが薬局で簡単に手に入り、ツェッケンと蚊よけのスプレーだそうです。

一度つけるとツェッケンには4時間程度、蚊には8時間程度効果があります。2歳以上の子供が

ら大人まで使えます。外傷のある所や日焼けで皮膚が痛んでいる所にはつけられません。顔には直接スプレーしないで、手につけたものをすりこみます。

このスプレーはどここの薬局でも手に入ります。100ml 8,70ユーロです。

ツェッケンは脇の下や股など温かく柔らかい所を好んで刺します。スプレーをしても帰宅後必ず、どこか刺されていないか、家族でチェックしあいましょう。

学校の方でも購入しておりますが、ご家庭でも1本購入してみんなで使われたらいかがでしょうか。

運動会について

* 運動会ご案内のお便りは、後日配付いたします。

5月29日(土)9時15分から(雨天の場合は30日(日))ミュンヘンフライマンスポーツグラウンドで実施いたします。

服装は運動しやすいもの。小学部は紅白帽子、中学部はハチマキの着用となっています。暑さ対策のため帽子の用意や、場合によっては防寒対策も必要となりますので各家庭でご準備をお願いします。

活動場所および応援席も芝生の中ですので、各ご家庭でツェッケン対策をお願いします。

保護者席につきましては、紅白の別はありませんので、ご自由にお座りください。

フィールド内でのビデオ・写真などの撮影はご遠慮ください。また、各競技の際、ゴール付近での撮影は、順位決定の把握に混乱を招く恐れがあるため、撮影の立入りを制限させていただくことがあります。

喫煙は、決められた場所【喫煙場所】をお願いします。グラウンド内での喫煙は、固くお断りします。

グラウンド芝面へのくい打ちはご遠慮ください。

ゴミの持ち帰りにご協力ください。

突然の雨の場合、体育館が避難所になっております。土足厳禁ですので、靴を入れるビニール袋等をご用意ください。

レストランへの飲食物の持ち込みはご遠慮ください。





5月の行事予定



日	曜	行 事 予 定
1	土	<i>Maifeiertag</i>
2	日	
3	月	合同朝会
4	火	移動体育(全校) 職員会議
5	水	児童集会(1年生を迎える会) ふれあいランチ 本校でドイツ校長会開催(14:00~)
6	木	
7	金	移動体育(全校) 中・部活(スタート)
8	土	
9	日	
10	月	小・クラブ(前)
11	火	移動体育(全校) 中・部活
12	水	生徒総会
13	木	<i>Christi Himmelfahrt</i>
14	金	学校休業日
15	土	
16	日	
17	月	小・委員会(前) 職員会議
18	火	移動体育(全校) 中・部活
19	水	小・部活スタート
20	木	プール(12年 、789年)
21	金	移動体育(全校) 保護者会親睦会(10時30分~13時30分)、21010年度定例会員総会(13:30~14:30)
22	土	
23	日	<i>Pfingstsonntag</i>
24	月	<i>Pfingstmontag</i>
25	火	移動体育(全校)
26	水	小・部活
27	木	中・中間テスト
28	金	小・朝会 移動体育(全校)
29	土	第16回運動会
30	日	第16回運動会予備日
31	月	運動会振り替え休業日